

新発田市行政改革推進計画

＜令和6年度～令和9年度＞

令和6年3月

新発田市

目次

1	新発田市行政改革推進計画の基本的事項	P1
2	新発田市行政改革大綱に掲げる3つの重点項目と具体的な取組の体系	P2
3	3つの重点項目に基づく具体的な取組	
	(1) 時代のニーズに即した人材育成の推進	
	① 人材育成の推進	P3
	② 働きやすい職場づくりの推進	P4
	(2) 行政サービスの改善と向上	
	③ 行政サービス広域化の推進	P5
	④ 民間と連携した行政サービスの推進	P7
	⑤ 先端技術を活用した業務の簡素化	P8
	⑥ 行政手続のデジタル・オンライン化の推進	P9
	⑦ 行政評価を活用した行政マネジメントの推進	P10
	⑧ 第三セクター等の経営健全化	P11
	⑨ 官民の役割分担の明確化	P12
	(3) 健全財政の確保	
	⑩ 持続可能な行財政運営の構築	P13
	⑪ 財源の確保	P14
	⑫ 財政の見える化	P15
4	資料編	
	(1) 新発田市における行政改革の沿革	P16
	(2) 新発田市行政改革推進本部・懇談会 組織体系図	P17
	(3) 「まごころ対応」共通取組項目・「5S運動」共通取組項目	P18

1 新発田市行政改革推進計画の基本的事項

(1) はじめに

令和6年度を始期とする『新発田市まちづくり総合計画』を行政改革の面から支えるために『新発田市行政改革大綱』を策定し、行政改革を推進するために3つの重点項目を掲げています。

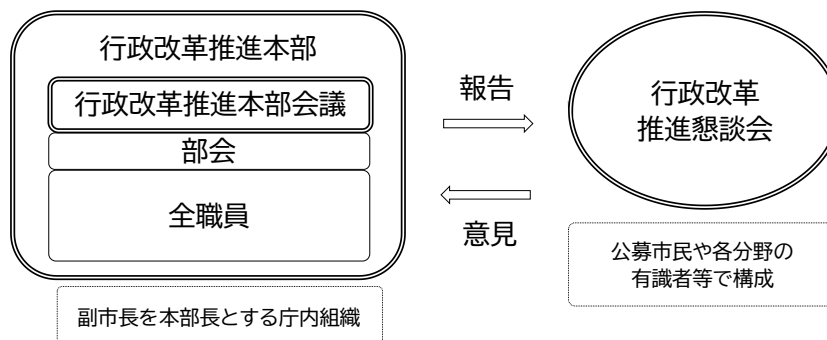
さらに、重点項目の実現のため具体的な取組内容などを示した『新発田市行政改革推進計画』を策定して進捗状況を確認することとしています。

(2) 計画期間

推進計画の期間は、行政改革大綱の推進期間（令和6年度から令和13年度）のうち、大綱の策定から4年後の令和9年度までの4年間とし、具体的な取組内容については進捗状況を踏まえて毎年度更新を行います。

(3) 推進体制

副市長を本部長とした「新発田市行政改革推進本部」を中心に、職員一人ひとりが必要性を認識し、市役所全庁を挙げて推進します。併せて、行政改革の推進について、市民の声を反映させるため「新発田市行政改革推進懇談会」で意見、提言をお聞きします。



2 新発田市行政改革大綱に掲げる3つの重点項目と具体的な取組の体系

行政改革を推進するための3つの重点項目と具体的な取組の体系は、以下のとおりです。

重点項目（1）	時代のニーズに即した人材育成の推進
<p>多様化・高度化している行政課題に的確に対応するには、職員の能力開発や、さらなる意欲の向上が必要です。それらを最大限に引き出すための人材育成と、誰もが働きやすい職場環境にするための働き方改革を併せて推進していくことで、組織力の向上につなげていきます。</p>	

取組項目①	人材育成の推進
取組項目②	働きやすい職場づくりの推進

重点項目（2）	行政サービスの改善と向上
<p>限りある財源と人的資源をより効率的・効果的に活用し、市民のニーズを的確に把握した満足度の高い行政サービスを提供するため、近隣自治体との広域的な取組や民間活力の活用、新たな情報技術などによって行政サービスの改善と向上を推進します。</p>	

取組項目③	行政サービス広域化の推進
取組項目④	民間と連携した行政サービスの推進
取組項目⑤	先端技術を活用した業務の簡素化
取組項目⑥	行政手続のデジタル・オンライン化の推進
取組項目⑦	行政評価を活用した行政マネジメントの推進
取組項目⑧	第三セクター等の経営健全化
取組項目⑨	官民の役割分担の明確化

重点項目（3）	健全財政の確保
<p>将来世代に過度な負担を残すことなく、持続的な行政サービスを行っていくには、今後も健全財政を維持することが最重要課題です。歳出抑制や事業の効率化を図る取組、財源の確保に努め、効率的・効果的な予算執行を推進します。</p>	

取組項目⑩	持続可能な行財政運営の構築
取組項目⑪	財源の確保
取組項目⑫	財政の見える化

3 3つの重点項目に基づく具体的な取組の推進

(1) 時代のニーズに即した人材育成の推進

凡例：○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	①人材育成の推進		関係課	人事課			
取組概要	○職員研修を通じた人材育成の推進						
期待される効果	○職員の知識・技術の習得、主体性の向上 ○市民満足度の高い行政サービスの提供						
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9		
職員の能力向上に向けた取組の継続と研修の実施 【人事課】	計画・目標 (R6)	実施					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	職員の研修ニーズを的確に捉え、直近の市民アンケートの結果も参考にし、職員の能力開発につながる各種研修を企画、実施する。						
若手職員を対象に「確かな知識」と「豊かな人間性(心)」の形成を支援する研修の検討・実施 【人事課】	計画・目標 (R6)	実施・検証・検討					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	令和4年度から令和6年度まで、若手職員を対象とし、仕事の成果を出すための土台となる人間性や主体性の向上を目的とした年6回の連続研修を実施する。3か年の研修実績を検証し、令和7年度以降の研修について検討する。						
デジタル人材の育成 【人事課】 DX… Digital Transformationの略称	計画・目標 (R6)	実施					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	加速するデジタル化に対応できる人材の育成のために、各種デジタル人材育成研修を実施していく。						

(1) 時代のニーズに即した人材育成の推進




凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	②働きやすい職場づくりの推進		関係課	人事課		
取組概要	○ワーク・ライフ・バランスの推進					
期待される効果	○職員の業務に対する意欲の向上 ○職員の業務の質の向上					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
職員の時間外勤務の削減 【人事課】	計画・目標 (R6)	8.15時間				8.05時間
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	目標値：職員1人当たりの時間外勤務時間数(月平均) 引き続き「働き方改革行動プラン」に基づき、「週に1回以上定時退庁」、「20時完全退庁」に取り組む。各所属で業務の協力、分担を進め時間数の削減とともに職員間の偏りを是正する。					
職員の年次有給休暇の取得促進 【人事課】	計画・目標 (R6)	11.4日	11.5日	11.6日	11.7日	
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	目標値：職員1人当たりの年次有給休暇取得日数(年平均) 全庁で年次有給休暇取得促進に取り組み、所属長への意識付けにより、年次有給休暇の取得を促し、引き続き休暇を取得しやすい環境づくりに努める。					

(2) 行政サービスの改善と向上

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	③行政サービス広域化の推進		関係課	みらい創造課、情報政策課、市民まちづくり支援課、中央図書館、教育総務課、商工振興課		
取組概要	○広域連携による事業の検討及び実施 ○古文書データベースの広域化（対象地域：聖籠町、胎内市、村上市、関川村） ○小学校の空き校舎等を活用したシェアオフィスの整備及び企業誘致					
期待される効果	○定住自立圏域住民の生活機能の充実 ○近隣自治体との共同による効果的かつ効率的な事業の実施及び行政コストの削減 ○歴史図書館におけるレファレンスサービス（参考調査のサポート）の向上 ○「国立国会図書館サーチ」をポータルサイトとすることによる、全国的な情報発信 ○先端技術を有する企業の誘致・連携による地元事業者の技術促進 ○新たな産業創出・スタートアップ企業を支援することによる、若者の働く場の創出及びUターン・Iターンによる定住自立圏内における移住・定住の促進					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏形成の推進（連携事業の検討・実施） 【みらい創造課】	計画・目標 (R6)	検討・実施				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	令和3年度末に策定した第2期ビジョンに基づき、引き続き圏域の生活機能の強化を図り、住民の豊かな暮らしや定住に向けた取組の検討を推進する。（連携事業数：23事業）					
航空写真共同撮影事業の実施（定住自立圏連携事業） 【情報政策課】	計画・目標 (R6)	検討				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	令和2年度に胎内市・聖籠町と共同撮影を実施した。航空写真撮影は5年に一度を予定しているため、次期は令和7年度に共同撮影を実施するかどうかも含めて検討する。					
在住外国人支援の実施（定住自立圏連携事業） 【市民まちづくり支援課】	計画・目標 (R6)	実施				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	令和5年度は、新発田市・胎内市に在住する外国籍の方を対象に、東豊コミュニティ防災センターで災害時の行動に役立つセミナーやワークショップなどを体験してもらった。近年、地震等の災害が頻発していることから、引き続き、防災に関心を持ってもらえるよう工夫を凝らした事業を連携市や関係団体と検討・実施していく。					
移住、交流、定住の推進（定住自立圏連携事業） 【みらい創造課】	計画・目標 (R6)	実施				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	令和6年2月、胎内市と共催で移住希望者を対象に、各市の存在や移住者の生活を知ってもらうオンラインセミナーを実施。令和6年度以降は、広域的な移住・定住に向けた取組として、首都圏でのPR強化や移住者同士の交流会を実施していく。					

実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9
近接自治体との古文書データ共有（定住自立圏連携事業） 【中央図書館】	計画・目標 (R6)	実施・検証 			
	実績				
実施状況・今後の取組・課題等	目録上に記載された資料毎の閲覧可否及び二次使用方法の付与の準備を進めるとともに、令和6年度からは胎内市・聖籠町とのデータ共有が開始する。今後は古文書データ共有自治体数の拡充を検証し、メタデータのオープンソース化による国立国会図書館サーチ連携を目指す。				
校務支援システムの導入及び連携市町村内での相互連携による運用の効率化（定住自立圏連携事業） 【教育総務課】	計画・目標 (R6)	運用・効率化の検討 			
	実績				
実施状況・今後の取組・課題等	令和4年9月から圏域内で同一の校務支援システムを整備し、令和5年から本格利用を開始した。教職員の異動による再研修等の負担をシステム操作等の統一化を図り軽減した。今後、クラウド化を目指し、更なる相互連携、運用の効率化を検討する。				
シェアオフィスの整備及び運営（定住自立圏連携事業） 【商工振興課】	計画・目標 (R6)	実施・検討 			
	実績				
実施状況・今後の取組・課題等	旧天王小学校をシェアオフィスに改修し、IT・DXの拠点として、令和4年10月に「キネス天王」をオープンした。今後は、「キネス天王」を中心として市内産業のDXを進めるとともに、新たな空き校舎の活用も検討する。				

(2) 行政サービスの改善と向上

凡例: ○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	④民間と連携した行政サービスの推進		関係課		みらい創造課、総務課、高齢福祉課、市民まちづくり支援課、農林水産課、観光振興課、教育総務課	
取組概要	○民間活力を活用することで効果の見込める施設の検討 ○公共施設の管理のあり方の検証 ○民間委託による学校給食調理業務の実施					
期待される効果	○効果的・効率的な行政運営の両立					
実施内容又は数値目標		年度	R6	R7	R8	R9
新たな民間委託の検討 【みらい創造課】	計画・目標 (R6)					
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等		全国事例の情報収集のほか、効果的な施設管理の研究等を行い、新たな民間委託等の可能性について検討を進める。				
指定管理者制度の効果的な活用と検証 【総務課・高齢福祉課・市民まちづくり支援課・農林水産課・観光振興課】	計画・目標 (R6)					
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等		対象施設について、指定管理者制度を活用していく上での効果の検証や課題点等を検討した。今後も、各施設が課題等を整理し、質の高いサービスを提供できるよう検討を行う。				
学校給食調理業務の民間委託の拡大 【教育総務課】	計画・目標 (R6)					
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等		既に民間委託している紫雲寺共同調理場、西共同調理場に加え、令和5年度から北共同調理場、五十公野共同調理場の調理業務についても、民間委託に移行した。川東共同調理場と七葉共同調理場は市直営としているが、川東共同調理場は令和7年7月で廃止する計画である。				

(2) 行政サービスの改善と向上

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	⑤先端技術を活用した業務の簡素化		関係課	情報政策課、みらい創造課、こども課			
取組概要	○RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）による定型単純作業の自動化 ●生成AI（人工知能）の導入による業務効率化 ○先進事例等の検証 ○公立保育園のICT（情報通信技術）化による業務効率化						
期待される効果	○職員の事務作業時間及び時間外勤務の削減 ○市民サービスの維持・向上						
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9		
RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入【情報政策課】	計画・目標 (R6)	本格導入・業務の拡大					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	令和5年度は、電子台帳のデータ変換作業などにRPAを活用し、業務時間の削減を図った。今後は業務支援を行いながら、更なる業務効率化を目指し、対象業務の拡大や運用方法の整備を行う。						
●生成AI（人工知能）の導入【情報政策課、みらい創造課】	計画・目標 (R6)	本格導入・業務の拡大					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	これまでAI会議録作成システムの導入による職員の会議録作業時間の削減、またAI-OCRについてはアンケート結果の入力作業の効率化・利用拡大など業務改善を図ってきた。 令和6年度は生成AIのChatGPTを導入し、文章の作成補助、要約や翻訳、アイデア出し等の内部事務の効率化を図る。						
先行事例等の導入の検討【みらい創造課】	計画・目標 (R6)	情報収集・導入検討					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	全国事例の情報収集を行い、業務効率化につながる事例について担当課に周知するとともに、新規提案・導入について協議を行っていく。						
公立保育園業務のICT（情報通信技術）化【こども課】	計画・目標 (R6)	本格導入・業務の拡大					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	令和3年度に2園、令和5年度に5園のシステム導入を行った。併せて、システム導入園に対し、計10台のパソコンの新規配備を行った。令和6年度は未導入の5園にシステム導入を行い、全園のシステム導入を完了させるとともに、順次機能拡充を図っていく。						

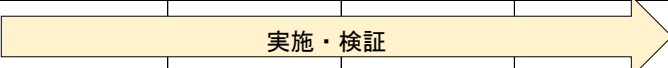
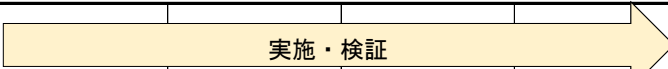
(2) 行政サービスの改善と向上

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	⑥行政手続のデジタル・オンライン化の推進		関係課		情報政策課、こども課、市民生活課、環境衛生課、契約検査課、会計課、健康推進課、水道局業務課、みらい創造課	
取組概要	●行政手続のデジタル・オンライン化（多様化） ○更なるワンスオンリー、ワンストップ化（提出書類や窓口の一本化）の検討 ○水道使用の申込み（開閉栓）のデジタル・オンライン化 ○行政手続の押印義務の見直し					
期待される効果	○市民の行政手続などの利便性向上 ○行政手続オンライン化の促進 ○受付及び開閉栓業務の効率化					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
●ICTを活用した行政手続の検討・導入【会計課、契約検査課、情報政策課】 ICT/Information and Communication Technologyの略称。情報通信技術。	計画・目標 (R6)	検討・一部実施				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	令和5年度に県と県内12市町で共同利用を開始した電子申請システムの機能拡充（キャッシュレス決済や汎用予約等）を行った。 令和6年度は、窓口での各種証明書の発行手数料や施設等の利用料などの支払いについてキャッシュレス決済を導入する。また、製本作業や印刷が不要となる契約書の電子化を進めるため電子契約システムを導入する。					
●チャットボットやアプリを活用した行政手続の検討・導入【こども課、市民生活課、環境衛生課、情報政策課】	計画・目標 (R6)	一部実施・業務拡大				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	令和5年度は子育て支援に関するAIチャットボットの構築、母子手帳アプリの導入、市公式LINEから妊娠届の予約手続などが可能とした。 令和6年度は、上記AIチャットボットの機能拡大として住民票や印鑑証明の取得方法など、市民が知りたい情報に簡単にアクセスできる仕組みの追加やごみの捨て方などが簡単に調べられる機能を構築する。					
●ICTを活用した特定保健指導【健康推進課】	計画・目標 (R6)	導入	業務の拡大			
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	主に働き盛り世代において、特定保健指導利用率の伸び悩みが課題となっている。スマホ等によるウェブ上での面談や専用アプリを導入することにより、対面以外による方法の選択及び対象者自身の生活習慣を可視化することができ、利便性の向上を図るとともに継続した支援が可能になる。令和6年度にICTを活用した仕組みを導入し、円滑な指導実施に取り組む。					
国が構築を進めている「引越しワンストップサービス」との連携【水道局業務課】	計画・目標 (R6)	調査・検討				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	民間事業者が構築・運営する「引越しポータルサイト」の県内での普及状況を鑑みながら、サービスの連携に向けて調査・検討を進める。					
各行政手続の押印義務の見直し【みらい創造課】	計画・目標 (R6)	見直し検討・実施				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	これまで市に裁量がある行政手続の約8割の押印廃止を行った。引き続き市民の利便性向上のため全庁的な見直しに取り組む。					

(2) 行政サービスの改善と向上

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	⑦行政評価を活用した行政マネジメントの推進		関係課	みらい創造課、財務課		
取組概要	○行政評価の精度向上 ○行政評価を予算編成に活用するための仕組みづくり					
期待される効果	○事務事業の改善・統廃合 ○行政資源（予算・人員）の効果的な配分 ○健全財政の確保					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
行政評価の運用と改善 【みらい創造課】	計画・目標 (R6)	実施・検証 				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	施策評価の作業期間や作業内容を適宜見直し、「PDCAサイクル」による評価・分析の精度を向上させる。また、新規事業から3年経過した事務事業を対象に「成果検証」を行うことで、事業継続や廃止・縮小など効率的な事務遂行につなげていく。					
行政評価の予算編成への活用 【みらい創造課・財務課】	計画・目標 (R6)	実施・検証 				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	事務事業評価、施策評価に加え、5つの基本目標ごとに行政評価に基づいた次年度の取組方針を作成し、新年度予算に活用する。					

(2) 行政サービスの改善と向上

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	⑧第三セクター等の経営健全化		関係課		財務課、みらい創造課、観光振興課		
取組概要	○第三セクター等の経営状況の分析及び必要な取組の検討・助言						
期待される効果	○行政サービスの改善・向上 ○第三セクター等の自立した経営基盤構築及び透明性の確保 ○第三セクター等による効率的・弾力的なサービスの提供						
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9		
市が出資する第三セクターの経営状況の把握・分析 【財務課】	計画・目標 (R6)	把握・分析					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	第三セクター等の決算状況の調査を引き続き行い、経営状況の把握と分析を行う。また、債務超過となった第三セクター等については、経営健全化方針の策定・公表に向けた経営状況の確認や分析を行う。						
(株)エフエムしばたの経営状況の分析、経営改善に向けた提言 【みらい創造課】	計画・目標 (R6)	経営状況の把握・分析、助言					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	限られた職員体制の中でも収益に直結するよう、効果的な事業展開を行い経営改善を図る必要がある。収益の確保・透明性を図るため、番組改編による放送単価や基準の整理・見直しを行ってきた。引き続き、同社の経営状況を注視し、経営改善に向けた必要な提言を行っていく。						
(一社)新発田市観光協会の経営状況の分析、経営改善に向けた提言 【観光振興課】	計画・目標 (R6)	整理・分析		改善促進・検証			
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	自主財源の確保とDMO法人としての役割を果たすため、収益事業の実施と観光資源を活かした施策の展開が必要である。祭礼などの伝統文化継承事業や地域支援事業などの公益事業も含め、引き続き事業内容の精査・検証を行い、安定した経営に向け必要な提言を行う。						
(株)紫雲寺記念館の経営状況の分析、経営改善に向けた提言 【観光振興課】	計画・目標 (R6)	分析・検証・助言・支援等					
	実績						
実施状況・今後の取組・課題等	新型コロナウイルス感染症の流行以降、非常に厳しい経営状況が続いている。引き続き、収支状況を適切に把握し、経営状況の改善に向けた必要な提言を随時行う。						

(2) 行政サービスの改善と向上

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	⑨官民の役割分担の明確化		関係課	財務課、みらい創造課		
取組概要	○行政評価を活用した公共が担う役割の明確化					
期待される効果	○行政サービスの向上 ○効果的・効率的な行政運営の両立					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
行政評価による官民の役割分担の検証【財務課・みらい創造課】	計画・目標 (R6)	運用方法の検討		検証および廃止・移管		
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	行政評価を活用し、行政が実施している事務事業について、費用対効果や公平性・効率性等の観点から、個人や地域団体・NPO、企業などの民間でのサービス提供が可能なものについては、民間活力の導入や民間への移管を検討する。					

(3) 健全財政の確保

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	⑩持続可能な行財政運営の構築		関係課	財務課、下水道課		
取組概要	○国が推進する歳出改革や、全国の先行事例を参考とした歳出の抑制 ○下水道施設の老朽化対策(ストックマネジメント計画)の策定					
期待される効果	○歳出の抑制による持続的な市民サービスの提供 ○下水道施設の長寿命化による、一般財源支出の抑制(補助金の活用)					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
国や先行事例等の収集及び横展開の検討 【財務課】	計画・目標 (R6)	収集・横展開				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	国が進めるDXの推進などの先進的取組について、庁内の情報共有を図るとともに、他市町村の予算編成事例を研究・導入し、持続可能な行財政運営につなげる。					
ストックマネジメント計画策定による維持管理費増大の抑制 【下水道課】	計画・目標 (R6)	設計・工事				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	令和5年度は、処理場の耐震設計と管渠の更新工事を実施した。 令和6年度は、処理場の実施設計と管渠の更新工事を継続し、施設の安全性を確保する。今後は施設の状況を勘案しながら可能な限り事業費の平準化を図る。					

(3) 健全財政の確保

凡例:○既存取組
●R6からの新規取組

取組項目	⑪財源の確保	関係課	財務課、総務課、みらい創造課、下水道課			
取組概要	○内外の先存取組事例の情報共有 ○歳入増に向けた取組の実施 ○公共施設の維持管理に必要な受益者負担の見直し ○農業集落排水施設の公共下水道への接続					
期待される効果	○財源の確保 ○持続可能な公共施設の維持管理 ○農業集落排水施設の公共下水道への接続による、処理場等に要する維持管理費の削減					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
先行事例の収集及び横展開の検討【財務課】	計画・目標(R6)					
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	内外の先進的取組について情報収集を行い、歳入増に向けた取組を検討する。国県の制度改正等の動向や他市町村の取組事例について情報共有する。					
ふるさとしばた応援寄附金の寄附額【総務課】	計画・目標(R6)	6.5億円	7億円	7.5億円	8億円	
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	寄附拡大に向けて、WEB広告等の活用、リピーター確保に向けたハガキの送付、首都圏・中京圏・関西圏でのPR活動や新発田の魅力を発信できる返礼品の新規開拓を行っている。 R6年度からはふるさと納税業務を業務委託し、新発田市の認知度向上と更なる寄附額増を目指す。 目標値：ふるさとしばた応援寄附金の寄附額 実績値：H30 4億4,300万円 R1 6億5,730万円 R2 5億4,017万円 R3 5億2,941万円 R4 4億8,792万円					
施設使用料の見直し【みらい創造課】	計画・目標(R6)					
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	光熱費の高騰が続く中で持続可能な施設運営を維持するため、令和6年4月から公共施設使用料の見直しを行うこととした。料金の見直しについては原則5年に一度としているが、維持管理コストの状況や近隣市町村の動向などを踏まえ、引き続き使用料の見直しについて検討を行っていく。					
地方創生交付金を活用した農業集落排水の公共下水道への接続(内竹地区、松岡地区、中井地区、島潟地区)【下水道課】	計画・目標(R6)					
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	内閣府の地方創生交付金事業により令和2年度から事業を実施している。令和5年度までで2地区の公共下水道への接続が完了し、他2地区についても公共下水道への接続完了に向け工事を進めている。計画期間(6か年)で全地区が公共下水道への接続を完了できるように工事を進める。					

(3) 健全財政の確保

凡例：○既存取組
●R6からの新規取組

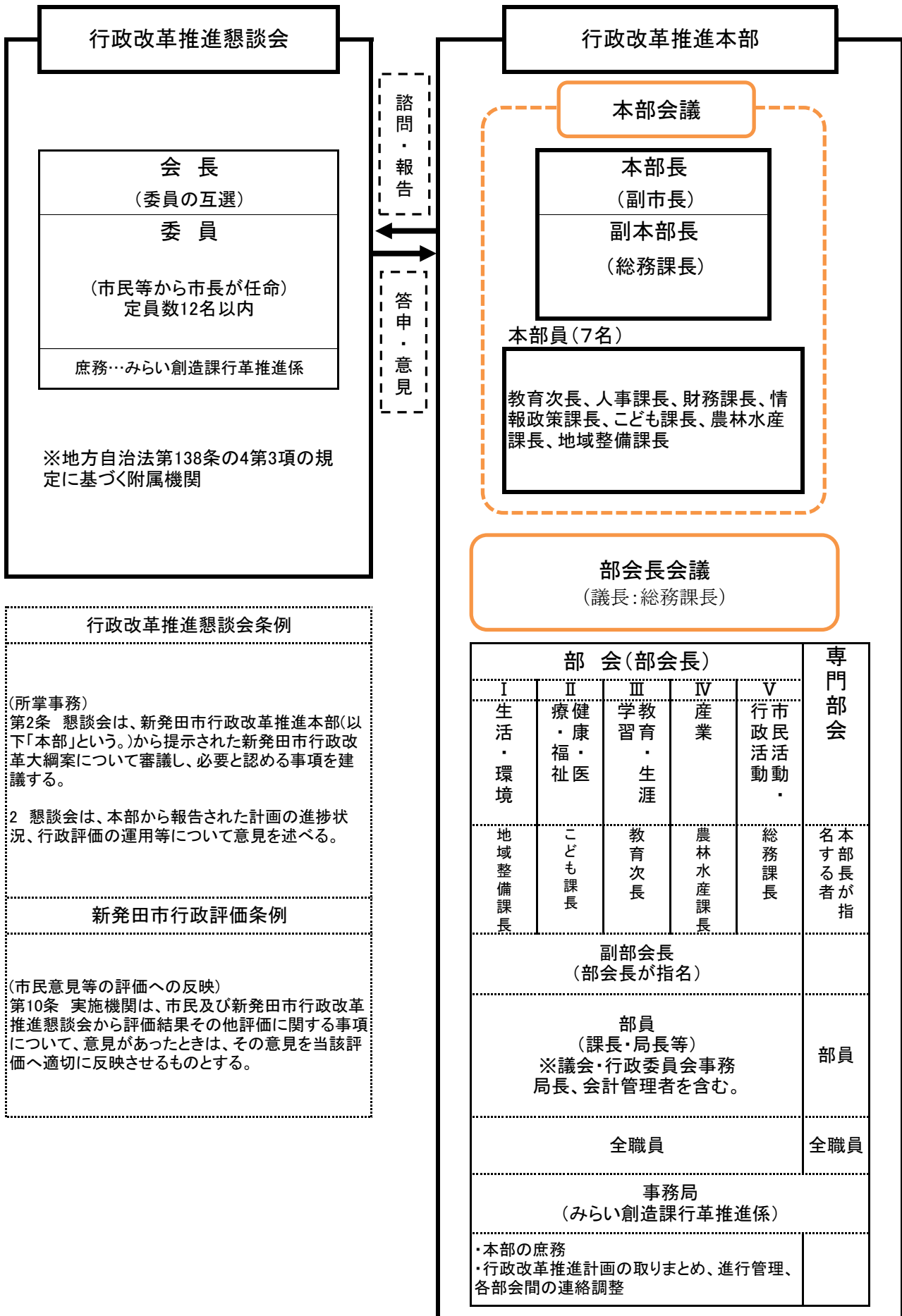
取組項目	⑫財政の見える化		関係課		財務課	
取組概要	○公会計資料の整備及び活用 ○分かりやすい財政状況の公表					
期待される効果	○効果的、効率的な予算執行					
実施内容又は数値目標	年度	R6	R7	R8	R9	
公会計資料の整備及び分析 【財務課】	計画・目標 (R6)	整備・分析・活用				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	新地方公会計で作成する財務資料の分析、経年比較や他自治体との比較を行い、当市の財務状況を検証する。また、セグメント分析による効果的・効率的な事務事業の推進や施設の維持管理への活用について検討する。					
分かりやすい財政状況の公表 【財務課】	計画・目標 (R6)	財政状況の公表				
	実績					
実施状況・今後の取組・課題等	予算概要、決算概要等の各種公表資料を作成する。計数資料の見直しやグラフの変更など、分かりやすい資料となるよう適宜改善を行う。					

4 資料編

(1)新発田市における行政改革の沿革



(2)新発田市行政改革推進本部・懇談会 組織体系図



(3)「まごころ対応」共通取組項目・「5S運動」共通取組項目

新発田市のまちづくりの理念に基づき、常に効果や効率の視点を持ちながら、市民の信頼を得られるように、市民の立場に立った「まごころ行政」を展開するため、全職員が以下の項目に取り組んでいます。

「まごころ対応」共通取組項目

- 1 進んであいさつをし、相手の立場に立って接します。
- 2 スピーディーで正確な事務処理を行います。
- 3 手続はできるだけ分かりやすく、簡潔にします。
- 4 清潔な身だしなみ、明るい環境で市民を迎えます。
- 5 誰にでも分かりやすい言葉で親切な説明を行います。
- 6 電話が鳴ったらすばやく取り、自分の名前を名乗ります。

平成 15 年度 新発田市行政改革推進本部決定事項

「5S運動」共通取組項目

1 整理・整頓

- (1) 書類、資料等はこまめに整理し、不要なものは廃棄します。
- (2) キャビネットの中は必要なものがすぐ取り出せるように整理します。
- (3) 机の上は、いつもきれいにし、帰る時には何も置きません。

2 清掃・清潔

- (1) 気づいたゴミは率先して拾い、気づいた汚れは率先して拭き取ります。
- (2) ゴミの分別を徹底し、資源のリサイクルに努めます。
- (3) 快適な室内環境に努め、職場や公用車内をきれいに保ちます。

3 躰(しつけ)

- (1) 会議等の出席は、ゆとりを持って5分前に集合します。
- (2) 「報・連・相」によるコミュニケーションを図り、必要な情報は職場内で共有します。
- (3) 常にコスト意識を持って諸経費の節減に努めます。

平成 18 年度 新発田市行政改革推進本部決定事項